

氏名	常盤 文枝	部署	看護学科	職名	教授
研究分野	成人看護学、慢性看護学				
学位	博士(看護学)				
学歴	1991年日本赤十字看護大学看護学部、1996年日本赤十字看護大学大学院看護学研究科(修士課程)、2010年日本赤十字看護大学大学院看護学研究科(博士課程)				
経歴	1996年日本赤十字看護大学助手、1999年埼玉県立大学助手、2005年同大学講師、2011年同大学准教授、2016年教授				
所属学会(役職)	日本看護科学学会、日本看護学教育学学会(評議員)、日本慢性看護学会、保健医療行動科学会、埼玉県立大学保健医療福祉科学学会(理事・学術誌編集委員長)				

【2017年度実績】

1. 研究業績					
	著作・論文・学会発表等の名称	単著・共著の別	(1)発行所、全ページ数 (2)雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ (3)学会名、開催都市	(1)(2)著者、編者名 (3)発表者(発表者は○印)	発行・発表年月
(1) 著作					
1	該当なし				
(2) 論文					
1	心不全患者と家族に対する包括的緩和ケア	単著	BIO Clinica Vol.32No.13,pp52-57	常盤文枝	2017.12
2	医療機関に勤務する中堅看護師に向けた現任教育プログラムの現状と課題	共著	保健医療福祉科学 Vol.7,pp32-39	唐沢博子・鈴木玲子・常盤文枝・山口乃生子・大場良子・宮部明美	2018.3
3	個別機能訓練加算(Ⅱ)関係書類からみた通所介護における個別機能訓練のSPDCAサイクル	共著	保健医療福祉科学 Vol.7,pp66-72	金さやか・臼倉京子・常盤文枝・星文彦・張平平・菊本東陽・藤縄理	2018.3
4	通所介護における機能訓練指導員が捉える生活行為を視点とした機能訓練の取り組みと課題	共著	リハビリテーション連携 科学Vol.19(印刷中)	臼倉京子・常盤文枝・星文彦・張平平・金さやか・菊本東陽	2018.3
(3) 学会発表					
1	Features of functional training in Outpatient Day Long-Term Service in Japan- Analysis of Long-Term Care Service Information database in Saitama Prefecture.	共著	The 21st International Epidemiological Association (IEA),World Congress of Epidemiological (WCE2017)	○Fumie Tokiwa,Kyoko Usukura,Fumihiko Hoshi,HeiheiCho,Sayaka Kon,Toyo Kikumoto	2017.8
2	看護師の継続教育におけるPBLを活用した研修プログラムの実態と評価	共著	日本看護学教育学会第27回学術集会、沖縄	○常盤文枝、鈴木玲子、山口乃生子、大場良子、宮部明美	2017.8
3	PBL・TBL混合型教育プログラムの評価ー2年間の縦断調査からー	共著	日本看護学教育学会第27回学術集会、沖縄	○宮部明美、鈴木玲子、常盤文枝、山口乃生子、大場良子	2017.8
4	現任教育責任者が期待する中堅看護師の能力と院内研修の実態	共著	第37回日本看護科学学会学術集会、仙台	○唐沢博子、鈴木玲子、常盤文枝、山口乃生子、大場良子、宮部明美	2017.12
5	アクティブラーニングによる看護教育プログラムの評価ーTBLを用いてー	共著	第37回日本看護科学学会学術集会、仙台	○鈴木玲子、宮部明美、常盤文枝、山口乃生子、大場良子	2017.12
2. 競争的資金等の研究					
	競争的資金等の名称	研究名、研究代表者・研究分担者の別			研究期間
1	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金(基盤研究C)	心不全患者と家族に対する包括的緩和ケアモデルの開発(研究代表者)			2016.4-2019.3
2	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金(基盤研究C)	地域包括緩和ケアの充実に向けた家族への教育支援プログラムの開発(研究分担者)			2016.4-2019.3
3	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金(挑戦的萌芽)	通所介護における生活行為の向上を視点としたマネジメントモデルの開発(研究分担者)			2017.4-2020.3
4	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金(基盤研究C)	看護師のキャリア開発に資するPBLを活用した教育プログラムの検証(研究分担者)			2016.4-2019.3

3. 教育業績				
	講義・演習・実習・論文指導等の名称	期間	概要(教育内容・方法等において工夫した点)	
(1) 講義				
1	成人看護学Ⅳ	2017.10～2018.2	2年生を対象に慢性病看護について授業プログラムを作成し講義を実施した	
2	看護研究	2017.11	3年生を対象に調査研究の基礎について講義した	
3	看護理論	2017.5	大学院生を対象に看護で用いられる中範囲理論について講義した	
4	成人看護援助論	2017.10～2018.2	大学院生を対象に、研究方法および研究トピックに関するゼミナールを通じ、研究指導を行った	
(2) 演習				
1	看護学演習(成人看護)	2017.10～2018.2	大学院生を対象に、研究方法および研究トピックに関するゼミナールを通じ、研究指導を行った	
2	臨床実践看護	2017.4～2017.7	4年生を対象に臨床実践に求められる看護技術演習を実施した(選択科目)	
3	成人看護学Ⅱ	2017.7	2年生を対象にフィジカルアセスメントの演習を実施した	
4	成人看護学Ⅲ	2017.11～2017.12	3年生を対象に、看護過程に関するグループワークをファシリテートした	
5	成人看護学Ⅳ	2017.10～2018.2	2年生を対象に慢性病看護について実践的な演習を実施した	
6	卒業研究	2017.4～2018.3	4年生を対象にゼミナールおよび個別指導により論文作成を指導した	
(3) 実習				
1	成人看護学実習Ⅱ	2017.5～2017.6	3年生を対象に臨床実践看護実習(主に慢性看護)を指導した	
2	成人看護学実習Ⅲ	2017.9	3年生を対象に災害実践看護実習を指導した	
3	IPW実習	2017.10	4年生を対象に、多職種連携について実践で学ぶ実習を指導した	
(4) 論文指導				
1	大学院博士前期課程	2017.4～2018.3	主指導2名	
(5) その他				
1	学年担任	2017.4～2018.3	学年担任として、学生の生活、学習、進路相談等に適宜対応した	
2	東京工科大学ゲストスピーカー	2017.9	看護過程論(中範囲理論)講師として講義を実施した	
2	山西医科大学大学院留学生研究指導	2017.4～2018.2	山西医科大学大学院留学生1名に1年間研究指導をした	
4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研修会等の講師				
	講演会、研修会等の名称	主催	講演、研修等のテーマ	開催年月
1	自治医科大学病院附属さいたま医療センター看護部研修	自治医科大学病院附属さいたま医療センター看護部	エデュケーションナース養成研修	2017.8～2017.12
2	越谷市立病院看護部研修	越谷市立病院看護部	看護理論 講師	2017.10
3	埼玉県看護協会第9支部看護研究発表会	埼玉県看護協会第9支部	看護研究 講評	2017.12
4	教員・教育担当者養成課程研修	神奈川県立保健福祉大学 実践教育センター	新しい教育方法としてのTBL	2018.1
5	高校出張講座	埼玉県立越ヶ谷高等学校	健康になるための行動変容	2017.7
6	高校出張講座	埼玉県立越谷南高等学校	高校生のための看護学入門	2017.10
7	市民公開講座	幸手市、埼玉県立大学地域産学連携センター	がんになっても自分らしく生きよう	2017.12
8	緩和ケアサロン	緩和ケア研究会	緩和ケアサロン(年7回開催)	2017.5～2017.3
(2) 国、自治体、財団法人等における委員等				
	国、自治体、財団法人等の名称	委員等の名称	任期	
1	越谷市	越谷市建築審査会	2016.4-2018.3	
2	一般財団法人 日本看護学教育学会	評議員	2016.4-2020.3	
(3) ジャーナリズムでの発言				
	メディア等の名称	内容	年月	
1	埼玉新聞	本学主催の幸手市市民講座「がんになっても自分らしく生きよう」の記事が掲載された。	2017.12	
5. 学内運営(委員会委員)				

1	研究推進委員会委員		
2	研究推進委員会奨励研究部会部会長		
3	大学院教務委員会FD部会員		
4	教育開発センター所員		
6. 受賞(研究、教育、社会貢献活動に関するもの)			
	受賞名	主催	受賞年月
1	該当なし		
7. 特許の保有状況			
	特許名	特許番号	登録年月
1	該当なし		
8. 特記事項			
1	該当なし		